2学年だより　きずな　～絆～　平成25年1月8日(火)　第19号

あけまして おめでとうございます

新しい年を迎えました。何島中学校、最後の「3ヶ月」がはじまりました。鐘淵中学校と共に、新しい学校の準備を進めていますが、新しい学校がどういう学校になるかは、皆さんが基準です。これまで以上に仲良く、落ついて生活ができ、活気のある学校にしたいと思います。また、何島中学校がどのように「有終の美」をかざれるかどうかも皆さん次第です。皆さんで力を合わせてこの「3ヶ月」を越えて新しい学校の3年生になりましょう。

新しい学校に向けて　「常識」なのか「きまり」にするのか。

- 学校には正しい服装で時間通りに登校する。
- 学校には授業や部活動などで使わないものは持ってこない。
- トイレには休み時間の間に行っておく。
- 授業時間が始まる前までに自分の席について授業の準備をする。
- 授業中は私語をしないで先生の指示に従って学習活動をする。
- 相手の立場を考えて行動する。
- 公共の物を大切に使う。
- 親や先生などの大人、友だちの話をよく聞く。
- ハンカチ、ちり紙を持ってくる。ツメをのばさない。
- 廊下を静かに歩く。

年末年始の生活は 大丈夫でしたか。

12月末の学年集会でお話ししましたが、以下のようなことは なかったでしょうか？困ったことがあったら相談してください。

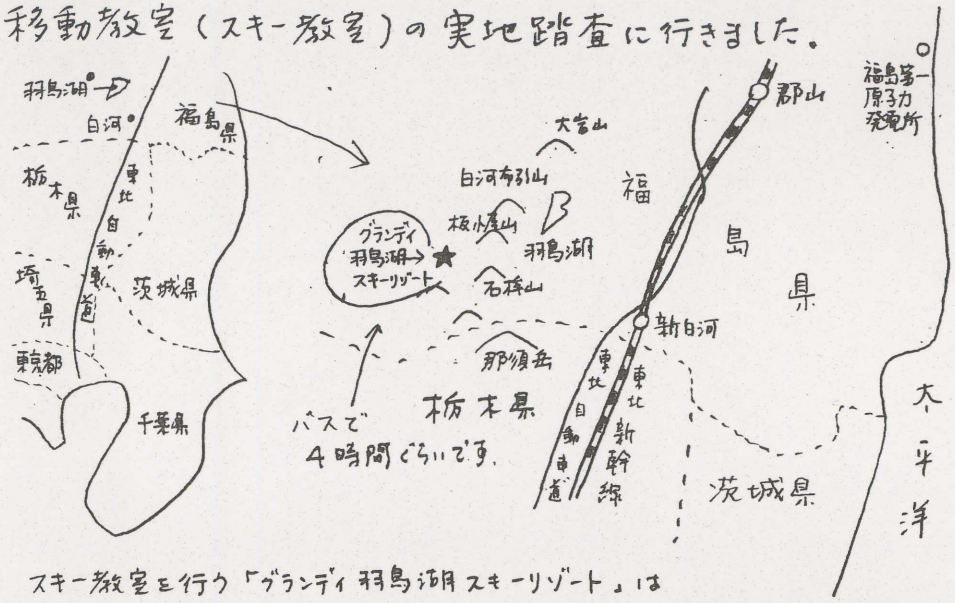
△ 夜、寝る時間がどんどん遅くなり、朝はほとんど寝ていた。

△ お年玉をたくさんもらい、ほとんど無駄使いしてしまった。

△ 冬休み、ほとんど勉強していない。

✕ オシャレをして にぎやかなところへ行ったら 知らない人から声をかけられ お金を取られた。

移動教室（スキー教室）の実地踏査に行きました。

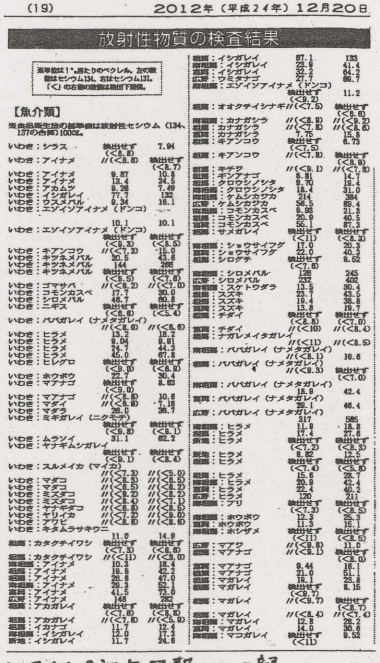


スキー教室を行う「グランディ羽鳥湖スキーリゾート」は福島県の南部、栃木県寄りの那須岳から連なる山々の日本海側斜面になります。福島第一原子力発電所からは約90kmはなれています。

このスキーリゾートと周辺のペンションを利用しますが、以前にも何島中や墨田区内の中学校が利用していた場所で皆さんがスキー教室をするのをとても楽しみにしてくれています。

福島県では、福島第一原子力発電所の事故以来、放射性物質について厳密に対応していて、地元の新聞に毎日、あらゆる食品について検査結果が掲載されます。右はその一部です。

放射線は自然界からも出ています。この自然放射線量の平均は、世界で0.273μSv/時、日本で0.17μSv/時ですが、羽鳥湖では0.09μSv/時でした。皆さんが安心して参加できるよう様々な配慮をしてくれています。楽しいスキー教室にしましょう。詳しいことは1/19(土)の説明会でお話しします。


(19)　2012年（平成24年）12月20日

放射性物質の検査結果

地元紙「福島民報」の一部